

大分大学医学部・医学科 教員情報		
所属・職位	医学部・医学科（解剖学講座） 講師 Senior Lecturer	
氏名	三浦 真弘 Masahiro MIURA	
取得学位	博士（医学）、大分医科大学（医博論64号） 1994年6月	
略歴	1984年筑波大学卒業・1986年筑波大学大学院修了（基礎医学系神経生理学） 1987年 順天堂大学医学部・解剖学第一 助手 1989年 大分医科大学医学部・解剖学第一 文部教官助手 1996-1998年 ドイツJulius-Maximilians Universität Würzburg医学部（IA）留学 2000年大分医科大学医学部・解剖学第一 講師 2001年 Sri Lanka Peradeniya Univ. 歯学部 Basic Sciences 解剖組織教育支援 2003年 厚生労働大臣認定・死体解剖有資格取得（厚労省登録No.7719） 2008年 大分大学・医学部・生体構造医学講座 講師（講座主任2003年-2008年） 2023年5月 大分大学・医学部・解剖学講座 講師 現在に至る	
研究分野 所属学会	臨床解剖学、リンパ学、区域麻酔、がんの生物学、酵素組織化学、微細構築解析学 日本解剖学会、American Association of Clinical Anatomist、日本癌学会、国際リンパ学会、 日本正常圧水頭症学会、日本区域麻酔学会、日本手の外科学会、日本リンパ浮腫治療学会	
研究キーワード	髄液動態、髄液漏出症、癌リンパ性転移、区域麻酔、皮下浮腫間質、脈管外通路	
外部資金(科研費・AMED)獲得状況と 主な研究内容概要	<p>●AMED課題研究「脳脊髄液減少症の病態生理と診断法の開発」(2020-2023)</p> <p>①椎骨動脈神経叢-交感神経成分による髄膜リンパ系-髄液圧調節機構の解明(代表) ②特発性低髄液圧候群 SIH に伴う慢性硬膜外血腫における血腫被膜の組織学的検討 1. 2. 三浦; 脊髄脊椎 28(6)2015, 脊髄脊椎33(9)2020, 3. 三浦; 医学の歩み270(13)2019</p> <p>●科研費課題研究(1)(基盤B・基盤C)(2011-2018, 2022-2024)(脳神経外科)</p> <p>①ヒト脳髄膜・脊髄神経鞘内-neurofluid排液systemの微細構造学的・MRI解析(代表) ②経リンパCSF側副吸収路における正常・異常CSF漏出機序の解明とその動態解析(代表) ③MRIを用いた脳脊髄液及び間質液の動態解析(Gadolinium髄注-MRI解析)(分担) 1. 三浦; 画像診断38(3)2018. 2. 三浦; 医学の歩み270(13)2019 3. Miura; SRA.41(10) 2020</p> <p>●科研費課題研究(2)(基盤C)*(2017-2019, 2020-2022)(解剖学・麻酔科学)</p> <p>新たな超音波ガイド下各種神経ブロック法の開発と解剖学的evidence解明(代表)</p> <p>●厚生省・科研費課題(3課題): 腹膜偽粘液腫の本邦における発生頻度・病態の解明・治療法の開発.(分担)(2011~2014). * 腹膜播種性転移機構の酵素組織化学解析(代表) 1. 三浦; 腹膜播種の治療2017(腹膜リンパ系) 2. Yonemura & Miura; JCM.11(2) 2022</p> <p>●共同研究1(形成外科): 慢性皮下リンパ浮腫の診断と治療法(間質変化・PLC閉塞機序(代表) 1. Miura; Surgical Treatment for Lymphedema, 86-102, 2017(Tokyo)、共同研究2(区域麻酔)、共同研究3(乳癌外科)(代表) 乳癌センチネルリンパ節の血管支配-形態学的解析 乳癌リンパ排液経路 1. Miura; SRA.41(10),2019. 2. Abe & Miura; Anat.Sci. Int..96 (4).2021</p>	
最近の主な招待講演・特別講演など	<p>【2023年】①STROKE2023(SAH)(横浜)、②4th Congress of Asan-Australian Society for Pediatric Neurosurgery(横浜)、③第15回水頭症脳脊髄液学会(富山)、④第10回東京脈管神経治療学会(東京)【2022年】①Neurofluid Imaging Seminar 2022、②第9回日本区域麻酔学会(那覇)③The Lancet Summit; Presymptomatic Prevention and Treatment of Neuro-degenerative Diseases(USAWeb)、第1回日本脳脊髄液漏出症学会(神戸)【2019-21年】日本小児神経学会(福岡)、②日本神経病理学会(富山)、③日本正常圧水頭症学会3回(北九州・京都・大阪)、④日本頭痛学会(神戸)、⑤日本自律神経学(千葉)、⑥日本脊髄外科学会(東京)⑦日本薬理学会 他</p>	
最近の研究業績(直近5年間の主な論文)・主な著書	<p>Neurofluid循環(髄液漏出症、iNPH)の治療機序、脈管外通路PLC、癌腫リンパ行性転移機構、区域麻酔・末梢神経ブロック法、皮下浮腫発生機序等の臨床解剖研究を多角的手法で解析</p> <p>●論文1. Miura M.: Description of the latest neurofluid absorption mechanisms. JANS.59(1) 2022 論文2. Abe M. Miura M.: Arterial blood supply patterning (mammary sentinel LNs). ASI.96,2021 論文3. Uchino T, Miura M, et al: J. Anesthesia. (2022) 36:383-389 //doi.org/10.1007/s00540-022-03055-6</p> <p>●著書1. Miura M :Surgical Treatment for Lymphedema,86-102, 2017(Person Shobo,Tokyo) 著書2.三浦: 腹膜播種転移の分子機構(スキルス胃癌 基礎と臨床) 158-177, 2010 (医薬ジャーナル) 著書3. Miura M : Atlas and Pericples of Peritonectomy for Peritoneal Surface Malignancy(1st ed)2012</p> <p>●受賞: 1. 2009年 日本リンパ学会・奨励賞(西満正賞). 2 2013年 第60日本麻酔科学学会・臨床部門最優秀演題賞(研究指導). 3. 2018年 九州・山口スポーツ医科学研究会・臨床部門・最優秀演題賞. 4. 2018年 第6回日本区域麻酔科学会・最優秀演題賞. 5. 2019年 第7回日本区域麻酔科学会学術集会・最優秀演題賞. 6. 2019年 第4回日本リンパ浮腫治療学会・最優秀ポスター賞. 6. 2016年 大分市市長賞(文化・芸術部門). 1997年 1997 Winter meeting of British Association of Clinical Anatomists (Young Investigator Awards)</p>	
主な受賞歴		

